

新宿平民連のみなさんと一緒に「海賊対処」派兵法反対を訴える（3月27日）



4月14日、自民党・公明党は、衆院本会議で在沖縄海兵隊グアム「移転」協定承認案を、賛成多数で可決を強行。同時に、「海賊対処」派兵法を審議入りしました。

グアム「移転」協定は、アメリカ領土の基地強化に約2800億円もの日本国民の税金をつぎこむ、世界でも例がない異常な協定です。また、沖縄の辺野古沖に海兵隊の最新鋭の基地強化・固定化を押しつける許しがたい内容です。

「海賊対処」派兵法は、派遣規模も活動の地理的範囲も無限定に自衛隊を世界の海のどこにでも派兵でき、「海賊対処」という「任務遂行のための武器使用」にまで踏み込む内容です。自衛隊がソマリア問題で、戦後初めて海外で人を殺傷する事態を引き起こす可能性が生まれます。

日本と世界の平和と安全を脅かす法案を阻止するために、力をあわせましょう。

グアム「移転」協定ノー！ 「海賊対処」派兵法ノー！ 憲法9条守り、平和な日本を

麻布米軍ヘリ基地撤去を！



笠井亮衆院議員（比例東京ブロック）、おおつか未来さん（港区雇用・福祉相談室長）、港区議団とともにデモ行進

麻布米軍ヘリ基地撤去を求める集会が4月17日に都立青山公園で開かれ、参加しました。川崎悟実行委員長が、「米軍は青山公園の不法占拠を続ける代わりに基地の一部返還を約束しながら、2年たっても実現していないのは許されない」と、米軍とともに返還を求めない日本政府を批判。笠井亮衆院議員が、「憲法9条を守りぬぎ、麻布ヘリ基地を撤去させるためがんばる」と連帯のあいさつを述べました。港区は昨年11月に騒音被害について区民アンケートを実施するとともに、区長と区議会議長が都に対し、「米軍ヘリポート基地の早期全面撤去」「臨時ヘリポートの即時返還」にむけて力を尽くすよう要請するなど、運動が行政を動かしています。

日本共産党は、北朝鮮のロケット発射の前から、アジアの平和と安定を悪化させる行為であり、やめるように強く求めてきました。

いま何より大事なことは、北朝鮮の核兵器開発を終わらせ、朝鮮半島の非核化を図るという中心課題に、外交努力を集中することです。

外交的な努力でもっとも有効なのは、6カ国協議です。国連の議長声明でも、改めて6カ国協議の早期再開が確認されました。北朝鮮が6カ国協議からの離脱を表明しましたが、国際社会からは復帰を強く求める声

北朝鮮のロケット発射と核開発問題

——日本共産党はこう考えます

まわすことは問題解決に役立たないどころか、日本の側から情勢の悪化をつくりだすことになります。アメリカのオバマ政権も、軍事的な対応ではなく、6カ国協議再開による外交的解決を最優先させてい

が出ています。これも、6カ国協議こそもっとも有効な外交努力である証明ではないでしょうか。

外交努力を尽くさないまま、やみくもな制裁論や軍事的対応論をふりか

す。北朝鮮が無法な国家だけに、冷静で道理に立った外交の努力こそが大切です。

日本共産党は、北朝鮮の数々の無

法事件も、いち早く糾弾したのは日本共産党でした。日本人の拉致被害を一番初めに国会

でまとめた形で取り上げ、北朝鮮の犯行の疑いが濃いと政府に答弁させたのも、日本共産党です。これからも、北朝鮮の無法をやめさせるために、全力でがんばります。

グアム「移転」協定参考人質疑

衆議院外務委員会を傍聴しました



参考人に質問する日本共産党の赤嶺政賢衆院議員

4月8日、衆議院外務委員会の参考人質疑を傍聴しました。

在沖縄海兵隊の8000人削減がグアム「移転」の名目ですが、これがウソであることが明らかになってきました。日本共産党の赤嶺政賢衆院議員は、外務省北米局長が、移転後の在沖縄米軍の数について、安保条約・地位協定上「上限を設けるような仕組みにはなっていない」と答弁したことを紹介し、参考人に「どう思うか」と質問しました。

伊波洋一宜野湾市長は、「限りない駐留という（外務省の）話に驚いている。これだけ住民地域に接している基地のあり方は規制されてしかるべき」と強

調。桜井国俊沖縄大学長は、「米軍ヘリが沖縄国際大に墜落した時、軍事の保持・証拠隠滅のために7日間大学が占拠された。政府は何も言わなかった。沖縄は軍事植民地となっている」と述べました。

一方、森本敏拓殖大学大学院教授は、「極東の安全のため、状況の変化に応じて軍を駐留させるのは当然」と発言。赤嶺議員は「グアム協定の根幹に無条件の基地提供を義務づける日米安保がある限り、負担軽減どころか負担の強化ばかりだ」と批判しました。

グアム「移転」協定は、自民・公明・民主が採決で合意したため、翌々日には外務委員会でも可決されました。政府与党はもちろんです。地元の声を聞くかのように言いながら、採決を容認した民主党の態度にも憤りを覚えました。



日本共産党衆議院東京1区
国政対策委員長・若者相談室長

富田なおき

事務所ニュース

19 2009.4.26

発行：富田なおき事務所

〒162-0065 新宿区住吉町11-25
TEL 03-3357-3392 FAX 03-3353-4912
E-mail:tomita-naoki@nifmail.jp



富田なおきの へのへのもへ路

18歳で進学のため山形から上京した年に、書店でアルバイトをしていた赤坂を訪ねました。その当時はバブル崩壊直後で、料亭などの古いお店がどんどん姿を消しつつある最中でしたが、その傾向はいっそう加速している感じでした。しかし、街を歩くと、昔ながらの店構えを保って頑張る老舗も健在です。



赤坂一ツ木通り

少し歩くと、氷川神社があります。このニュースで紹介した、元旦に宣伝している白金の氷川神社とは別の神社です。ここは元禄の頃、忠臣蔵で知られる浅野内匠頭夫人・遙泉院の実家、浅野土佐守邸でした。大石内蔵助が討ち入りの前、別れを告げに来たと言われています。この神社に来たのは、司馬遼太郎の「街道をゆく」

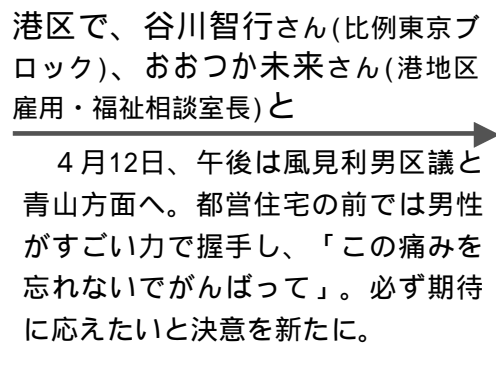
に刺激されて訪れて以来、約10年ぶりです。樹齢四百年の大イチョウ、江戸の昔に立てられた灯籠などを眺めながら広々とした空間に身を置くと、心身が穏やかに澄んでゆく感じを覚えま

新しい名所として、TB Sを含む一帯、赤坂サカスガでき、そこだけにわかにかに観光地化していますが、私は大人の落ち着いたある赤坂のたたずまいが生き残ってほしいと願っています。

十代の思い出の街・赤坂を再訪



千代田区で、とくとめ道信さん(比例東京ブロック)と
4月15日、とくとめ道信さん、飯島和子区議、福山和夫区議と訴えました。飯田橋でも、神田駅近くでも、東京駅丸の内北口でも、立ち止まって激励してくださる方が！ この流れをもっともっと大きくしていかななくては。



港区で、谷川智行さん(比例東京ブロック)、おおつか未来さん(港区雇用・福祉相談室長)と
4月12日、午後は風見利男区議と青山方面へ。都営住宅の前では男性がすごい力で握手し、「この痛みを忘れないでがんばって」。必ず期待に応えたいと決意を新たに。



新宿区で
4月5日、川村のりあき区議、地元の党支部のみなさんと終日宣伝。ある飲食店の花見会場におじゃましてあいさつした後、対話に。初めてお会いした方から、「話を聞きにきて、双方向になることはいいことだ」。地域をまわると、「麻生さんも民主党も、子育て女性のことがわかっていない感じがする。がんばって」と。

富田なおき事務所の法律相談

毎月第3金曜日午後6時30分から

5月の相談日は、5月15日(金)です
富田なおき事務所にて

新宿区住吉町11-25
地下鉄都営新宿線曙橋駅から徒歩3分

弁護士が相談に応じます。
事前にお電話でご予約ください。

TEL 03-3357-3392

国政・都政で日本共産党の躍進を訴える



芝病院などの患者さんの会

しばくさ友の会のお花見に

桜が満開の4月4日、港区内8カ所でおおつか未来さんといっしょに街頭演説。その合間をぬって芝公園に寄り、「しばくさ友の会」の花見におじゃまして、ごあいさつしました。芝病院など民医連の医療機関の患者さんの会です。「いよいよですね」とあたたかい激励をいただきました。

この日は、お花見日和で道行くみなさんの気持ちも開けていたのか、青年(自分ではそのつもり)2人が並んでマイクで訴えたので注目していただいたのか、激励も非常に多く、配布したパンフもどんどんなくなりました。

佐藤ふみのりさんを

しのぶ会に参加して

新宿区議会議員、衆議院東京1区候補などを務め、昨年亡くなられた佐藤ふみのりさんを偲ぶ会が4月18日に行われ、私も参加しました。

約二百人の方々が参加。地域を回ると「佐藤ふみのりさんにお世話になった」と言われることが実に多いですが、長年の真摯な活動、お人柄の賜物と感じました。

私は、東京1区候補時代の佐藤さんと飯田橋駅前での宣伝で一緒にした際、原付バイクでフットワーク軽く現れて、生意気ですが惚れ惚れしたことが、そして、私が東京1区で活動を始めた直後、衣類のアイロンがけやマスコミとの対応のことなど、あたたかく声をかけていただいたことを、忘れることはできません。

多くの方々と力を合わせ、佐藤さんの遺志を継いで、必ず総選挙・都議選で躍進を勝ち取り、そして、「この東京1区から必ず国会へ」と、決意を新たにしました。